

校庭の表土除去へ

郡山市が独自施策

県の放射線量測定で高い数値

小中15校、13保育所

放射性物質の影響により、県内各地の小中学校や幼稚園などで、校庭での体育など屋外活動が自粛されている中、郡山市は今週中にも、県の調査などで放射線量が高かった市内の小中学校15校、公立保育所13カ所を校庭の表土の除去作業を始める。保護者から子どもたちの健康への不安の声が寄せられていることから、担当者は「5月上旬にも作業を完了させたい」と話している。除去した表土は市内の処分場に埋める考えだが、国は土壌を埋める基準がまだないとして、「現時点ではその場に保管してほしい」としている。



放射線量の高かった郡山市の小中学校、保育所の校庭などでは表土除去が実施される

埋立処分場で処理

- ◆表土除去対象
- | | | | |
|-----|-------------------|-----|-------------------|
| 小学校 | 大田、高倉、見台、山久喜池、成高、 | 中学校 | 大田、高倉、見台、山久喜池、成高、 |
| 保育所 | 大田、高倉、見台、山久喜池、成高、 | 幼稚園 | 大田、高倉、見台、山久喜池、成高、 |

「効果あるなら」期待
「今行うことに疑問」
保護者の声
郡山市が校庭の表土の除去を決めたことに、対象となる学校の保護者からは歓迎する声がある一方、原発事故が収束していない中、実施時期に疑問を示す保護者もいた。

「効果あるなら」期待
「今行うことに疑問」
保護者の声
郡山市が校庭の表土の除去を決めたことに、対象となる学校の保護者からは歓迎する声がある一方、原発事故が収束していない中、実施時期に疑問を示す保護者もいた。

原子炉冷却に不十分

追加配備電源

各原発 安定停止には容量不足

東京電力福島第一原発事故を受け、外部電源と非常用発電機の全ての電源が断

後、電源車や可搬式発電機を原発に配備した。だがこうした電源で動かせるのは計器類や小規模の注水装置だけで、「非常用発電機のバックアップはできない」と(電力関係者)という。



停電の影響で運転見合わせとなり職員に状況を聞く乗客。25日午後3時50分ごろ、JR福島駅新幹線ホーム

東北新幹線

再開歓迎ムード一転

一時運行停止 利用客ため息

25日に東京・仙台駅間が45日ぶりに再開した東北新幹線は、午後から断続的な3回の停電によって運行がストップし、再開を待ち望んでいた利用客が足止めされる事態となった。

公園利用制限で看板

県内4市 市民に注意喚起

県の環境放射線の再調査で、文部科学省が屋外活動の制限を求めたことを受け、1時間当たりの大気中の放射線量3.8マイクロシーベルトを上回った福島市の信夫山公園の森公園は25日午後、公園利用制限で看板が立てられ、砂場にビニールシートが敷かれた。

注意点を書
砂場は
すっぽり覆
両公園に
たの姿が
た。信夫山
近くに住み
が、県が安
くれない限
がある」と

